

精撰答練【実力養成編】

全問新作 択一式420問 記述式24問

対象者

- 合格レベルの受験生の中で自身のレベルアップを知りたい方
- 直前期までに知識のブラッシュアップを実習で図りたい方

回数

全 12 回

開講日

2018年
1/5(金)～7(日)

択一の全科目全重要論点をチェック! 択一式も記述式も全問新作! 充実の問題数! 合格のために基礎をこの答練で磨こう!!

本答練では、全重要論点を網羅するために、合計 420 問の択一式問題を出題します。全重要論点を網羅している答練ですので、自分の弱点・知識不足の分野が総合的に判断できます。LEC にしかない、この全科目全重要論点答練を利用して他の受験生との差をつけましょう!

POINT 1 出題実績のある論点を角度を変えて出題。ゆるぎない実力を養成する!

「過去問は解けるけど、少しひねられた出題形式になると間違えてしまう…」
そのような状態にある方は、過去問の肢を覚えている状態に過ぎません。

本答練では、実際の過去問とは出題の角度を変えたり、正誤変更したりなど工夫していますので、**真の実力を養成**することが可能となります!

POINT 2 毎回、記述式問題を2問出題。
年明けからの全 24 問で記述式の論点つぶしも!!

記述式の出来・不出来は、合否を分ける大きな分岐点となります。しかし、択一式に比べて記述式の演習量は不足しがちです。
そこで、本答練では、全ての実施回において、多彩な記述式問題を出題します。それにより、より多くの論点に触れることができ、**効率的な記述式対策**も図ることができます。

POINT 3 重要論点が凝縮された解説冊子!過去問題集とは別の宝物になる!!

本答練の解説冊子は、全重要論点を網羅した問題と解説が表裏で編集・印刷されていますので、復習に使いやすいのはもちろんのこと、これ自体、**マスト肢が凝縮した問題集**として機能します。

また、解説冊子に挿入されている、情報量の豊富な「論点ガイド」も知識の横断整理に役立つことでしょう。

解説講義担当講師



根本 正次 海野 穎子 吉澤 厚
LEC専任講師 択一式 LEC専任講師 択一式 LEC専任講師 記述式担当
1～6回担当 7～12回担当

タイムスケジュール

【演習】

択一式 [35 問] &記述式 [2 問]
(180 分)

【解説講義】

択一解説 (90 分) 記述式解説 (30 分)

使用教材

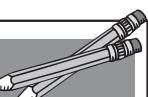
- 問題冊子+解説冊子〔受講料込〕
○解説冊子は各回 1 冊の製本タイプとなります。
- オリジナルレジュメ

〔板書〕の取扱い
Web、DVD ともに、各自 Web 上にて閲覧・プリントアウトでご利用いただけます。

出題範囲

科目	範囲
1 民法	民法総則・物権総則・占有権
2 民法	所有権・用益物権・担保物権
3 民法	債権・親族
4 民法・不登法	民法:相続、不登法:各論(所有権・抵当権)
5 不登法	各論(抵当権・その他抵当権・依託登記・用益権・信託・区分建物)・総論(判決・代位・単独申請・一の申請情報・電子申請)
6 不登法	総論(登録免許税・申請情報の内容・添付情報全般・主登記及び付記登記・仮処分の登記・その他)
7 会社法	総則・株式会社(解散・清算以外)
8 会社法・商法・商登法	会社法:株式会社(解散・清算)・持分会社・社債・組織再編・訴訟、商法:全般、商登法:株式会社の登記(設立・株式・新株予約権・計算)
9 商登法	株式会社の登記(機関・解散・清算・その他)・株式会社以外の会社その他法人の登記・組織再編・個人商人の登記・その他
10 憲法・刑法	全般
11 民訴法	全般
12 民保・民執・書士・供託法	全般

LEC法律総合研究所
司法書士制作チーム
からメッセージ



本答練の択一式問題は、本試験で出題される全重要論点を網羅して科目別・論点別で出題しているため、直前期までに効率よく全重要論点を確認することができます。また、記述式問題は、できるだけ問題ごとに論点を絞って作成しているため、より復習しやすくなっています。択一式・記述式ともに、弱点を把握して復習することで、真の実力を養成しましょう。